各博物館の紹介と催し物（10月～12月）

明宝歴史民俗資料館

12月～3月：平日は休館となります

奥美濃や山村地域の習俗を知る貴重な資料を収蔵しています。収蔵資料の一部は、国の重要有形民俗文化財の指定を受けています。

● 奥美濃よもやま話を読む会

【内容】毎回15名程度の会員が集まり、「奥美濃よもやま話」を1話ずつ朗読し、知らない言葉や方言、話に出てくる道具や風習について語る会です。**【期日】**毎月第3火曜日　19:00～21:00 **【参加費】**無料 **【申込】**不要

資料館スタッフこぼれ話「張り付き案内」

昨年の11月8日～9日と、第47回日本民具学会大会が明宝コミュニティセンターを中心に開催された。大会記録（『民具研究171号』）が送られてきたので読み返してみると、明宝振興事務所所長（当時）の山田厚真氏が面白いことを講演で話している。『明宝歴史民俗資料館を支える団体のなかで・・・資料館の管理運営については、NPO法人メンバーの中でも特に資料館への思い入れが強い4名の方々に担当していただいております。年間の入館者は800～900人で、普段は人気のないさびしい資料館ですので、周りの草刈りや庭木の剪定などをしながら、たまに来館されるお客さんが来たとなると、俄然と張り切って自分自身の体験談やら昔話を、もうお客さんに張り付いてマンツーマンで案内しております。方言丸出しの面白おかしい語り口が来館者にはとても人気で、評判となっています』というくだりである。現状はまったくこの通りで、スタッフの張り付き案内こそが「明宝歴史民俗資料館」を「民俗資料館」たらしめている、とスタッフは自負している。『さあ！明日も来館者に張り付くぞ！！』

美並ふるさと館

円空ゆかりの地にある「円空ふるさと館」と「美並生活資料館」では、約90体の円空仏や、昔の暮らしぶりを再現したジオラマを展示しています。また、林業関連の道具及び書類などの資料は、星宮神社社叢とともに日本林業遺産に認定されています。

● 第8回郡上新四国八十八ヶ所の石仏写真展

【内容】大正12～15年にかけて、郡上新四国八十八ヶ所として各地に石仏が建立されました。先人たちが石仏に込めた思いを感じながらご覧ください。
【期間】開催中～12月5日（土）**【会場】**生活資料館2階
【観覧】写真展のみは無料

● 円空彫り教室（初めての方でも大丈夫です!!）

【内容】日常を離れてじっくりと円空彫りに取り組んでみませんか？
講師が丁寧に個別指導をします。道具はお貸しします。
【講師】田中　正秀 さん（郡上円空会副会長）**【参加費】**1回500円
【会場】伝習室　**【期日】**毎月第3土曜日　13:00～16:00
【申込先】講師（☎090-5850-9454）

郡上八幡まちなみ交流館

城下町郡上八幡の近世からの成り立ち、大正8年の北町大火からの復興、八幡城の建設、まちなみの建物の特徴などを紹介しています。
2階研修室は、会議・講座・イベント控室などに利用できます。（要予約・有料）

郡上まるごとミュージアム
最新号はこちらからも

郡上まるごとミュージアム

発行機関／郡上市教育委員会 生涯学習課（ ☎ 0575-67-1128）
発行／令和8年10月1日

郡上まるごとミュージアム

回覧

第23号

10/3(土)　秘仏を公開
「円空仏特別公開展」開催！

会場：円空研究センター（日本まん真ん中センター内）

円空さんが彫った円空仏

円空は江戸時代中頃の僧侶で、全国各地を行脚して、生涯で約12万体の仏像を彫ったといわれます。この円空が彫った仏像が「円空仏」です。慈愛に満ちた円空仏は、国内外で高い評価を受けています。

美並町と円空（えんく）さん

美並町は、円空が得度したとされる粥川寺や円空岩といった円空ゆかりの場所があったり、多くの円空仏が受け継がれていたりと、円空と深い関わりがある地域です。地域の人は親しみを込めて「円空（えんく）さん」と呼んでいます。

円空さんを地域活性化に！

最近では、円空を顕彰する「郡上円空会」に地域の若者が加入したり、円空を名前を冠した温浴施設がオープンしたりするなど、再び円空さんへの注目が高まっています！

円空仏の魅力を多くの方に知っていただきたいと、「円空のふるさと2026美並秋祭り」に合わせて、秘仏を公開します。ぜひお越しください。

秘仏の円空仏を特別公開!!

日時　10月3日(土)　11:00～21:00
会場　円空研究センター（日本まん真ん中センター内）
主催　美並秋まつり実行委員会

問い合わせ
美並振興事務所　TEL　0575-79-3111

円空仏は美並ふるさと館でも展示しています！あわせてどうぞ！

市内博物館・資料館　耳より！情報

10月13日（火）　郡上版ラーケーション　シン・郡上学の日
郡上市内の博物館・資料館を開館します。ご家族でふるさとの歴史や文化を体感してください。
※小中学生は入館無料　※10月14日（水）が振替休館日となります（たかす開拓記念館をのぞく）

11月3日（文化の日）　市内博物館・資料館はすべて無料で入館できます

各博物館の紹介と催し物（10月～12月）

郡上市歴史資料館

郡上の歴史や文化を伝える文書、写真や映像などの資料を収集・保管し、調査や活用を進めています。

● 企画展「郡上一揆・宝暦義民の顕彰と清水與三吉～一揆はどのように語り継がれてきたのか～」

【内容】 郡上一揆に参加した人々が地域の歴史として顕彰され、今に至るまでの歩みを新たな収蔵資料でたどります。
【期間】 開催中～11月18日（水） **【観覧】** 無料

● 講座「郡上一揆・宝暦騒動の顕彰と郷土教育」

【内容】 宝暦義民の顕彰と郷土教育、凌霜隊の顕彰の関係について紹介します。**【講師】** 安藤　勝昭　郡上市歴史資料館資料調査員
【期日】 10月24日（土）10:00～11:30 **【参加費】** 無料

● ふすまの下張り文書はがし講座

【内容】古いふすまを共同作業で解体し、見つかる古文書を通じて、地域の歴史に触れられます。 **【講師】** 松下　正和 さん（神戸大学）
【期日】 10月31日（土）・11月1日（日）・28日（土）・29日（日） 土曜日は11:00～16:00 日曜日は9:30～16:00 **【参加費】** 無料

● 読んでみよう！郡上の古文書講座

【期日】 毎月第3日曜日（10月～翌年3月） 10:00～11:30、13:30～15:00
【参加費】 500円

● 歴史を発掘！郡上の古文書読もう会

【期日】 毎月第2・4土曜日（10月～翌年3月） 13:30～16:00
11月14日（土）・28日（土）、12月26日（土）を除く **【参加費】** 無料

郡上八幡樂藝館

10・11月と12月では開館日が異なります

近代に建てられた旧林療院の診察室やレントゲン設備などを展示しています。また、市民が創作した作品や郡上をテーマとした作品展も開催しています。

● 市民展示室 「郡上高校探究活動展示（仮題）」

【内容】 県立郡上高等学校の生徒たちによる、「総合的な探究の時間」学習の成果発表の展示です。**【期間】** 11月14日（土）～11月29日（日）
【観覧】 入館料が必要です（高校生以上220円）

● 郡上画廊「暮らしを照らすあかりの民具」

【内容】 私たちの暮らしを照らしてきた灯火用具（あかり）の移り変わりを、実際に郡上で使われていた昔の道具を通じて振り返る展示です。
【期間】 開催中～令和9年3月28日（日）
【観覧】 入館料が必要です（高校生以上220円）

★ 出品者も随意募集しています。詳しくはお問い合わせください。

古今伝授の里フィールドミュージアム

国名勝「東氏館跡庭園」や国史跡「東氏館跡及び篠脇城跡」などの東氏ゆかりの歴史遺産や、東氏記念館・和歌文学館・大和文化財収蔵展示館、短歌の里交流館よぶことり、篠脇山荘などの施設があります。

● 令和8年度和歌文学館企画展「郡上歌壇史〈完結編〉古今伝授から現代まで」

【内容】 今回は完結編と題し、『新・岐阜県歌壇史』から郡上歌壇に関わる部分を抜粋して紹介しています。**【期日】** 開催中～令和9年3月31日（水）
【観覧】 無料

● はじめてのわかりやすい短歌教室

【内容】 初心者向けの短歌教室 。年間を通じて開催します。
【講師】 清水　春美 さん **【会場】** 篠脇山荘 **【参加費】** 1回500円
【期日】 10月10日（土）・11月14日（土）・12月12日（土）各日13:30～
【申込】 初参加の方は1週間前までに申込

和良歴史資料館

和良町内の遺物や戸隠神社の宝物などの文化財や民俗資料のほか、2000万年前から姿かたちを変えずに生き続けている国の特別天然記念物オオサンショウウオ（はざこ）の写真と模型を展示しています。

● ちいさな企画展「戸隠神社を知る、見る、訪ねる」

【内容】 戸隠神社の写真や絵馬、御朱印などを展示します。
【期間】 10月上旬～12月26日（土） 詳しい開催時期が決定したら、SNSにてお知らせします。**【会場】** ロビー **【観覧】** 無料

白山文化博物館・白山瀧宝殿

白山瀧宝殿は11/25-冬季休館

◆ 白山文化博物館

白山信仰にまつわる歴史文化や自然を紹介するテーマ展示をはじめ、白山麓の山里の暮らしを伝える民俗資料や郡上宝暦騒動に関する資料を展示しています。

● 秋季展示 「美濃馬場の奉納物が伝える白山信仰の広がり」

【内容】 かつて「上り千人、下り千人」と称された白山登拝の拠点、美濃馬場に奉納された数多くの品々に、ひっそりと、しかし力強く刻まれた「寄進者」や「土地」の銘文や奉納にまつわる伝承は、単なる記録ではなく、東海地方をはじめとする白山信仰の広がりと、美濃馬場を介して結ばれた人々の繋がりを示すものです。これらの歴史の断片から、かつての美濃馬場とさまざまな地域や人々との繋がりを紹介しています。
【期間】 開催中～11月30日（月）
【観覧】 入館料が必要です（高校生以上320円）

◆ 白山瀧宝殿【11月25日～4月17日まで冬季休館となります】

長滝白山神社や白山長瀧寺、阿名院に安置されていた白山信仰ゆかりの神像や仏像を公開しています。入館料が必要です（高校生以上320円）。

たかす開拓記念館

近代の北海道開拓、第二次世界大戦中の満州開拓、戦中から戦後にかけて高鷲地域で進められた大規模な開拓をメインテーマとしています。開拓の歴史や暮らしを、当時の資料や道具、関わった人々の証言などにより紹介しています。入館無料です。

施設名	住所	電話	入館料	休館日
郡上市歴史資料館	八幡町中坪226-1	65－3711	入館無料	毎週月曜日
郡上八幡まちなみ交流館	八幡町殿町63-1	65－5188	入館無料	10・11月：毎週水曜日、12月：毎週火・水曜日
郡上八幡樂藝館	八幡町島谷789-1	66－1011	一般220円	10・11月：毎週月～水曜日、12月：毎週月～木曜日
古今伝授の里フィールドミュージアム	大和町牧912-1	88－3244	入館無料	毎週火曜日
白山文化博物館・白山瀧宝殿	白鳥町長滝402-11	85－2663	一般320円	毎週火曜日（白山瀧宝殿は11/25～4/17まで全日）
たかす開拓記念館（たかす町民センター内）	高鷲町大鷲1244-8	72－6321	入館無料	毎週月曜日
美並ふるさと館	美並町高砂1252-2	79－3440	一般220円	毎週火～金曜日
明宝歴史民俗資料館	明宝気良154	87－2119	一般220円	毎週月～木曜日、冬季（12月～3月）平日
和良歴史資料館	和良町宮地1121-1	77－4011	一般220円	毎週火～金曜日

○ 休館日が祝日の場合は開館し、翌平日が休館となることがあります。お出かけ前にご確認ください。 ○ 小中学生以下の入館料は無料です。
○「郡上市博物館共通年間パスポート券」は1,000円で1年間、市内の博物館・資料館に入館できます。各施設の窓口でお買い求めください。

郡上まるごとミュージアムのSNSもご覧ください

Instagram

facebook